

幸せの黄色いチラシ

皆様の快適生活のお役に立つ情報をお届けします。(2019年2月6発行) 第157号



気象庁より当たる、店長小林の天気予想！(笑) 先月号の「はみ出しコラム」に書いたように、過去4年の順番通り今年は豪雪となりました。赤倉のO様は12月に5回1月は8回屋根に上られたそうです。(多分先日の雪で既に10回を超えられたのではないのでしょうか?)

ところで、この冬は雪の多さもさることながらインフルエンザも大流行しています。そこで今月は除雪や雪下ろしの際、大切な目を守る、調光メガネレンズのおすすめと、インフルエンザやヒートショック(温度差から来る血圧や脈拍の変動) 予防のための温湿度計のご案内。そして裏面には店長小林が頑張って作ったリーフレット「ご存じですか? 難聴は認知症の危険因子の1つです!」の紹介です。

ヒートショックやインフルエンザ予防には温湿度計が大活躍



インフルエンザ注意報付きの温湿度計(置掛け兼用)
¥ 2,800



オプト家でも使ってる。高精度温湿度計(置掛け兼用)
¥ 2,500

気軽に置ける、お手頃価格のかわい温湿度計(置掛け兼用)
¥ 550



常時30種類以上の温湿度計を用意してます。

昔ながらの棒状温度計も健在です!
¥ 540 ~



掛け替え不要! 普段使いのメガネがサングラスに変わります



ニコンの調光レンズ「トランジションズ」は屋外で色の濃い状態から屋内でのクリアな状態へ迅速に濃淡が変化しますので、掛け替えの必要がありません!

単焦点レンズ ¥15,000~
遠近レンズ ¥25,000~
(いずれも左右一組: 税別)

車の運転時も明るさに応じて色が変わります。

さらに「トランジションズXA」は、上記トランジションズの上位品種で、紫外線だけでなく可視光線にも反応します。

つまり、従来の調光レンズが運転時にあまり色が変わらない(車のフロントガラスが紫外線をカットするため)のに対し「XA」は車内外の明るさや眩しい逆光に反応し、車の中でも色が変わり、運転する人にとって最適なレンズなんです。

屋外では従来のトランジションズシリーズより濃いトーンに室内ではごく薄い色に変化し、室内光のまぶしさも軽減します。



店長小林も愛用していま〜す!

単焦点レンズ ¥24,000~
遠近両用レンズ ¥29,600~
(いずれも左右一組: 税別)

<ご案内>



先着50名様に義理チョコ(笑)プレゼント

義理



当店でもペイペイ使えます!



ちょっとコーヒブレイク

「夫婦の会話」

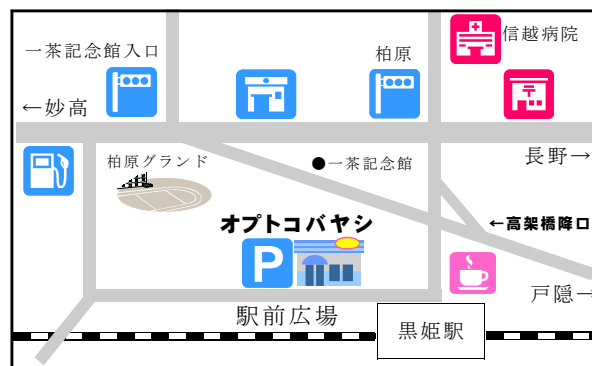


認定補聴器技能者ですので聞き間違いやすい言葉はよく知っています。例えば・・・一番(自慢)岡田さん(お母さん)環境(反響)並ぶ(学ぶ)日本一(見本市)第一志望(体脂肪)廃止(配置)などなど

ところで、先日のオプト家での夫婦の会話。カミさん(以下♥)「お父さん明日〇〇(長男)と一緒に金沢に行ってくるね!」私(以下♣)「へ〜遠くまで行くだね 電車で?」♥「ううん 車で行くよ」♣「何しに?」♥「アウトレットで買い物」♣「ん〜ん(金沢には何でもあるな〜) ←心の声」♥「お土産は何がいい?」♣「カニ! (即決) 美味しいカニが食べたい!」♥「エッ! そんなの売ってないよ!」♣「近江町市場とかあるじゃん!」♥「何言ってるの! 軽井沢へ行くだよ!」ジャンジャン(笑)



カミさんの滑舌が悪いのか? それとも私の聴力が低下したのか? 息子のジャッジでは、どうも私の方が分が悪そう。今後補聴器販売の際に話しの枕に使います(つかみはOK!)



ホームP



ブログ



ご利用下さい! 「消防団員カード」「子育て家庭優待パスポート(トキっ子くらぶもOK)」協賛店です。

メガネ・補聴器・時計・時計修理と電池バンド交換・宝飾品・指輪のサイズ直しとリフォーム



オプトコバヤシ

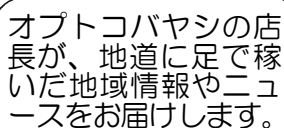
身体障害者自立支援法指定店 日本補聴器販売店協会正会員「SS級認定眼鏡士」テクノエイド協会「認定補聴器技能者」の店

営業時間: 8時~19時 ☎ 026-255-2452
定休日: 毎週 日曜日

メガネ・補聴器共に少々お時間を頂戴し、丁寧な調整を心がけております。初めてのご来店の際にはお待たせしないためにも、事前の電話予約お勧めいたします。

裏面には「リーフレットに初商戦」と、私的コラム「オプト散歩」を掲載。ぜひご覧下さい! ➡

【はみ出しコラム】先日のサッカーアジアカップ決勝。サムライブルーは残念ながら優勝を逃すも素晴らしい試合を行いました。ところでサッカーに限らず「深夜にライブ観戦する試合は負ける確率が高い」のは私だけ?



「店長小林、三つ折れリーフレットに初挑戦！」



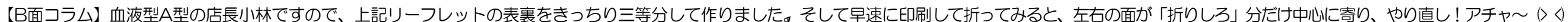
しかし、実際につくり始めてみるとこれがまた大変！（「安請け合いは当てにならぬ」の典型）

三つ折れにするためには、まず上の画像のように表紙・裏側・折り込み面と、独立した内容の3面を作らなければなりません。また折れ線上に文字や画像がかからないような配置も重要です。そして表紙のデザインがこれまた一苦労。見やすく、わかりやすく、気軽に手に取ってもらうには・・・(* *) 広告デザイナーさんのご苦労が慮れます。



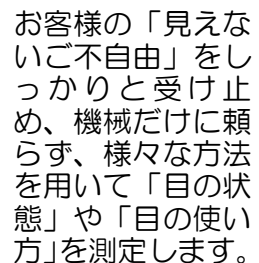
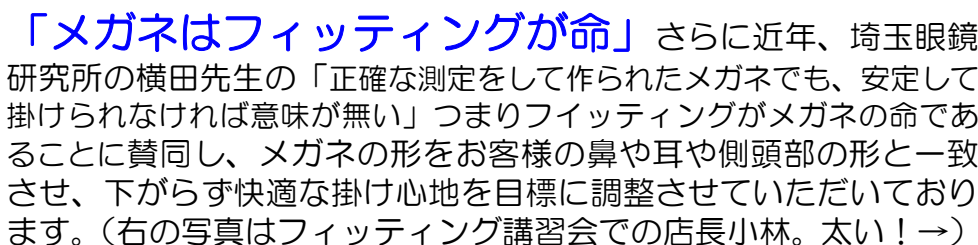
途中で家族に見せると「文字ばっかし！読む気しない！」と一刀両断（笑）。そこで少しでも親しんでいただけるようフリー素材のイラストを多用しましたがいかがでしょうか？（それでもかなりのボリュームとなりました）

店頭にて（お買い物の有無にかかわらず）無料で差し上げておりますので、興味のある方はぜひご来店くださいませ。また、何かの集まりで「資料として使いたい」という方がおられましたら人数分提供いたしますのでご請求ください。そして、いろいろなご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。

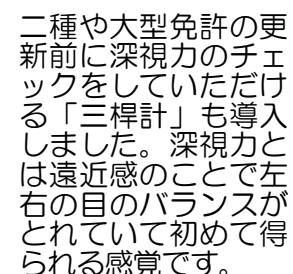


そのため視力測定と掛け心地調整には、少々お時間を頂戴しております。

「メガネに係わって35年」都内の眼鏡専門学校卒業後長野市内の眼科様に6年間お世話になりました。そこで数え切れないほどの目の病気と様々な検査方法を学び、現在も眼科の先生と連携の上、お客様の「目の状態と使い方」「生活環境や作業環境」を考慮した上で快適なメガネの提案をさせていただいております。
(前列右端のモザイク無しが眼科時代の店長小林。細い！→)



特に心がけているのは左右の目のバランス調整。片方の目に負担がかからないことを念頭に度数をお選びいたします。



加工は全自動加工機で行いますが、最後は右の手摺機で歪みを抑えたベストサイズに調整します。ここがSS級認定眼鏡士の腕の見せ所！